

平成15年度第1回岐阜県事業評価監視委員会議事概要書

平成15年7月11日（金）

14:00～16:00

全県総連厚生会館（5階大会議室）

開催状況



開会の挨拶（杉江経営管理部長）

議 事

1 議事概要書署名委員の指名

- ・委員長より、岡田委員、川島委員、小坂委員を署名委員として指名。

2 平成15年度のスケジュールについて

①-1 再評価実施個所の概要について

- ・説明者 事務局

<審議内容>

特になし。

<審議結果>

平成15年度において、再評価70（再々評価50）箇所に取り組むこととする。

①-2 事業制度・費用対効果の分析について

<審議内容>

特になし

<審議結果>

- ・事業制度と費用対効果については、詳細審議の前に事業毎に説明する。
- ・費用欄において、「現在価値化」と「割引率4%」は同じ事なので、表現を統一すること。また、便益欄にも記述すること。
- ・採択基準欄のB/Cの基準を同レベルで記述すること。

②平成15年度委員会の開催予定について

- ・説明者 事務局

<審議内容>

特になし

<審議結果>

現地調査を7月18日、審議については7月11日、7月30日、
8月11日、8月28日、9月5日、9月17日を予定する。

事後評価については、平成16年2月に審議を行う。

③審議の進め方について

・説明者 事務局

<審議結果>

異議なし

④現地調査箇所について

・説明者 事務局

<審議内容>

特になし

<審議結果>

・公共道路改築事業

国道248号

関市

・公共治水ダム事業

内ヶ谷ダム

大和町

上記2箇所を現地調査箇所を選定する。

⑤事後評価の実施について

・説明者 事務局

<審議内容>

特になし

<審議結果>

本委員会において、事後評価についても事業毎に代表箇所において取り組むこととして、審議箇所は

・緊急地方道路整備事業B（道路改良）

（主）下呂小坂線

・都市基盤河川改修事業（岐阜市事業）

天神川

・河川総合開発

岩村ダム

・通常荒廃砂防事業

清十郎谷

・公共街路事業

（都）岐阜駅高富線

・県営かんがい排水事業

飛鳥川

・ふるさと林道緊急整備事業

舟山～牛牧

の7箇所とする。

⑥その他

・説明者 事務局

<審議内容>

Q) 委員会資料について、費用対効果を分析する資料については、その内容を統一して整理して欲しい。（便益と費用）

A) 内容を統一します。

Q) 採択時の費用便益の基準に統一性がないが事業によって違うのか

A) 採択時の費用効果について、整理します。

<審議結果>

岐阜県事業評価監視委員会設置要綱の改訂を承諾する

3 再評価実施個所の詳細説明及び審議について

都市公園整備事業全体の概要について

・説明者 星野公園緑地課長

<審議内容>

特になし

① 都市公園事業 [公園緑地課所管分]

・再評価箇所 都市公園整備事業

(朝倉公園)

・説明者 垂井町高木建設課長

<審議内容>

Q) 今後の整備予定として、テニスコート・駐車場・管理棟等の整備とある

が、テニスコートについて増設予定があるのか。

A) 用地買収が遅れているが、全天候型のテニスコートの整備を今後予定している。

Q) 写真は、どこを撮影しているのか。

- A) ①グラウンドの400mトラック
②野球場からテニスコート見たもの
③体育館

〈審議結果〉

再評価は適正に実施されていることを確認し、事業主体の対応方針を了承する。

② 都市公園事業 [公園緑地課所管分]

- ・再評価箇所 都市公園整備事業
(花フェスタ記念公園)
- ・説明者 星野公園緑地課長

〈審議内容〉

Q) 平成16年4月に開校する国際園芸アカデミーはどのようなものか。一般人も利用できるのか

A) 国際園芸アカデミーは、園芸の専門家の育成を目的としています。具体的な運営方針は決まっています。

花フェスタ記念公園は、園芸アカデミーの生徒の実習場として考えています。

Q) 花のミュージアム、花の回廊とは

A) 花のミュージアムは研修や交流の場としての施設である。花の回廊は雨天でも集客出来るようにした、屋根のある渡り廊下のようなものである。

Q) 園芸アカデミーは何人クラスか

A) 一学年20人の2クラスです。募集要項などは今後つめていく予定です。

Q) 万博に関連した行事の予定は

A) 周辺の施設を結んだ、美濃ミュージアム街道の構想をしていて、「昭和村」「淡水魚園」などと連携した整備をしている。

Q) 花フェスタ公園では、花フェスタ2005として、100日間のイベントを計画している。現在関連して「花まつり」をやっています。

Q) この公園について、B/Cが1.28と高くないし、日本中に同じような施設がたくさんあるが、公園の維持管理の考え方はどうなのか

A) 800円の入場料では、駐車場や花の維持管理は難しい状態であるが、コストの縮減に努めています。一部公設民営化も含めて検討しています。

Q) イベントに合わせた、駐車場の整備はどのようなものか？イベント時に周辺で借地するとかの方法は考えていないのか

A) 駐車場の整備は終わっています。イベント時以外の通常時の集客をいろいろ考えています。

Q) 県内で1100の都市公園があると、説明があったがその入場者数はどの位か、すぐ分からなければよいが・・・

Q) 公園はゴルフ場と同じで、長期的な計画が必要であるが大丈夫か？また、花の回廊の建設で入場者の増加見込みは

A) 10万人ほどの増加を見込んでいます。

Q) 今熱気のある内に維持管理の方法で、高齢者や好きな人を募集してみるのはいかがでしょうか

Q) 回廊の事業費も含まれていますか

A) 含まれています

〈審議結果〉

再評価は適正に実施されていることを確認し、事業主体の対応方針を了承する。

③ 都市公園事業 [公園緑地課所管分]

- ・再評価箇所 都市公園整備事業
(平成記念公園)
- ・説明者 星野公園緑地課長

〈審議内容〉

- Q) 運営・管理は誰がやっているのか。
A) 民間の(株)ファームが運営・管理をしている。
- Q) 運営・管理に県の職員を派遣しているようなことはないのか。
A) 運営・管理は、県が(財)花の都ぎふ花と緑の推進センターに委託し、同センターが(株)ファームに委託し、全て、運営・管理をしている。
- Q) 今後の事業は何が残っているのか。
A) 能楽堂、イベントホール、銭湯等を計画している。
- Q) 初年度来園者予想の90万人を上回る可能性が高いとあるが、その根拠は。知名度があるとも考えられるが。
A) 1日5000人平均の来園者があり、当初見込んだよりも多い来園者となっている。
また、運営が民間であるのでPR等にも上手である。
- Q) 今まで、日本の作ったものは失敗している。
来園者調査では、岐阜、愛知の人が多いが、リピーターはあるのか。
10年後にはだめになるかもしれない。
A) パスポートの購入が1万件位ある。
まだ、未整備の施設もあり、また動物とのふれあいの場や野外キャンプ場などや、他の施設との連携を強めて、リピーター増に努めていきたい。

〈審議結果〉

再評価は適正に実施されていることを確認し、事業主体の対応方針を了承する。

④ 都市公園事業 [公園緑地課所管分]

- ・再評価箇所 都市公園整備事業
(世界淡水魚園)
- ・説明者 星野公園緑地課長

〈審議内容〉

- Q) 来年夏オープン予定としているが確実ですか
A) 水族館と周辺の施設については来年夏にオープンして、すべての整備が完了する予定です。
- Q) 水族館は有料ですか。また、入場者見込みはどの程度ですか。
A) 水族館は有料です。入館者はオープン初年度に60万人、30年後に30万人を見込んでいます。
- Q) 経営については何処が行うのですか。
A) 県からの委託で、江ノ島水族館を予定しています。
- Q) 高齢者が多くなっているので、駐車場を近くに設置していただきたい。
A) 施設については、ユニバーサルデザインを採用しています。駐車場からの距離については、配慮していきたい。
- Q) パンフレットを作るとき、河川環境楽園の大枠でなく、個別の名称を記載するようにしないと混乱してしまう恐れがありますので、考えて頂きたい。

〈審議結果〉

再評価は適正に実施されていることを確認し、事業主体の対応方針を了承する。